

# 通信小海

「思い煩いからの解放」

牧師 荒初 実

私たちは、日々さまざまなことを思い煩います。目の前にある問題をどう解決すればよいのか。これから向き合う状況をどう乗り越えたらよいのか。一つの問題を乗り越えても、また別の問題が起きてくる：人生は悩みの連続です。そして、多くの時間をああでもないこうでもないで自問自答することに費やしてしまっているのではないのでしょうか。聖書は、そんな私たちに勧めます。「あなたがたの思い煩いをいっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。」

悩み苦しむ時、その思いを誰かに聞

【今月のみことば】「あなたがたの思い煩いをいっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。」  
Iペテロ5:7

いてもらいたいと思うものです。家族や友人、あるいはあまり近い関係でない他人だからこそ話せるということもあるでしょう。

ところが、誰もがいつも自分の話を耳を傾けてくれるわけではありませぬ。自分の思いに共感して、話を肯定的に受け止めてくれる人ばかりでもないのです。人に話した後、何か後悔や不安に似た感じが残ったり、話の中で相手に言われた言葉に返って悩みが増すこともあるかもしれません。

聖書は、安心して悩みを打ち明けられ、最善の解決を与えて下さるのは、創造主なる神様であると教えます。私たちに必要な、ぶれないアドバイスは聖書にあるのです。ぜひ、聖書を手にしてみてください。教会へお越しください。初めは難しく感じるかもしれませんが

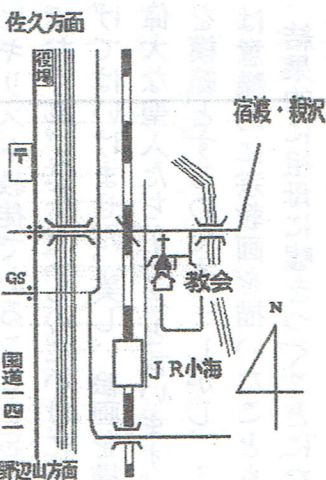
日本同盟基督教団 小海キリスト教会

南佐久郡小海町大字小海四三五・二七

〒三八四・一〇二 TEL 0267・88・7169

〒振替 00530・0・61683

## 見晴台の教会へどうぞ



## 集会あんない

日曜日 朝礼拝 午前十時から十一時半

夕礼拝 午後八時から九時

\*海尻・川上で家庭集会を実施。詳細は教会HPでご確認ください。\*個人的な聖書勉強や個人的なご相談にも乗ります。

\*初めての方も遠慮なくお越しください。

(金)タ8:00から聖書の学びをしております。

せんが、必ず、心にストンと落ちることばと出会うことが出来ます。

私たちの生活から思い煩いの種がなくなることはないかも知れません。けれども、全世界を創造された神様が、この小さな私のことを本気で心配してくださり、一番良いことをしてくださると信じる時、不思議と平安が与えられることを経験されるでしょう。「神様！」と呼びかけて祈ってみてください。思い煩いからの解放は、そこから始まるのです。

『♪君は神様にネ 話したことあるかい？ 心にあるままを うち明けて 天の神様はネ 君のこと何でもわかっぺおられるんだ 何でもねだから空仰いで 「神さま」と一言祈ってごらんよ わかるから 小川のほとりでも 人ごみの中でも 広い世界のどこにいても 本当の神様は いまも生きておられ お祈りに答えてくださる♪』

(プレイズワールド)

祈ってごらんよ わかるから



## 連載

### 信仰の眼で読み解く絵画



岡山 敦彦 【著】

#### 第二章 ミレー

〜農民画家としての信仰の生涯〜

⑥

一八三七年一月。若干二十二歳のミレーは、シエルブル市からの奨学金や推薦状を手にして、意気揚々とパリに着きました。しかし、彼にとつて大都会パリの生活はそんなに甘いものではありませんでした。落胆、失望の連続でした。

まず彼が最初にしたことは、ルーブル美術館に通って、ルネッサンス以降の巨匠たちの絵画を見ることでした。駆け出しの画家であるミレーが見たルーブルの絵画は、驚きを通り越して、今までの彼の自信をこっぴ微塵に打ち砕いてしまったに違いありません

ん。一八四〇年、二十五歳の時に二つの肖像画をサロン(官展)に出品しますが、一枚は入選したもの、低い評価しか得ることができませんでした。

翌年、ミレーは六歳年下の女性と結婚します。故郷の祖母と母はとても喜び、盛大な祝宴を催してくれました。ミレーがパリの美しい絵画について語ると、祖母は目を輝かせて聞き、孫に言うのです。「フランソワよ。おまえは画家である前にキリスト教徒であることを忘れないでくれ。みだらなものにいいえを捧げてはいけません。美しい絵画を描いた偉大な聖人たちがいると言います。彼らを模範とするのです。」しかし、ミレーは意識的に宗教画を描いたこともなく、結果的に祖母に嘘をつくことになつてしまいました。

結婚後、彼らは再びパリに戻りますが、サロンに出展しても入選を果たせず、絵画は売れず貧しい生活は続き、新婚気分どころではありませんでした。妻は肺結核を患い、わずか二年五か月の短い結婚生活で亡くなりました。(続く)

## ニチニチソウ

### 日日草・日々想



凸凹夫婦の幸せ

「いいふうふの日」が定着して久しくなりました。毎年、著名人の中から「パートナー・オブ・ザ・イヤー」が選出され、いい夫婦になるコツなどが紹介されたりします。もとは、1985年の政府の経済政策会議で11月がゆとりの創造月間として提唱されたことと、ごろ合わせからだそうです。なるほど、確かにその時代背景を思うと、高度経済成長後のバブル全盛期、男女雇用機会均等法が制定されりと、社会が大きく変わる中で、家族の在り方を見直す必要があつたのでしよう。

夫婦は社会の最小単位だと言われ

ます。その一番小さな社会が幸せであることは、社会全体の平和や幸福に資するという点において、決して小さくないと言えるのではないのでしょうか。

改めて、夫婦というのは不思議な、奥の深い社会なのだと思います。かつては他人同士だった二人が一つになるといふのは、そう簡単なことではありませんよね。我が家も例に違わず、お互いの違いにカルチャーショック！（苦笑）まさしく、自分の常識が通用しない異文化コミュニケーションなのだということを日々体験しています。

金子みすずさんの「みんなちがって、みんないい」の詩は有名で、一つの基準で相手を判断したり、全ての価値を決めたりしてしまいがちな視野を広げさせてくれる示唆に富んでいます。詩のはじまりは、神様へのお祈りだったと聞きました。聖書には、この詩の心に通じる言葉がたくさんあります。「私たちは、与えられた恵みに従って、異なつた賜物を持っていて、心から互いに愛し合ひ、尊敬をもって互いに人を自分より

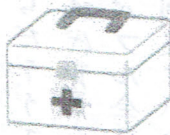
まさつていると思いなさい」「神がキリストにおいてあなたがたを受け入れて下さつたように、あなたがたも互いに受け入れ合いなさい」等々…。

違う存在として造られた男女の結婚を最初に定めたのは、創造主なる神様です。違いを認め受け入れ合うことによつて、お互いに助け合い、補い合うことができるように備えられた夫と妻なのですから、夫婦は凸凹であつて当然なのかもしれません。それが上手く組み合わせつて一致していくときに、一人では味わえなかつた人生の豊かさや幸せを見出せる恵みがあるのだと思います。

夫婦が（親子・友人・上司と部下など社会のどんな構成単位であつても）正しく向き合い、幸せに歩む最大の力ぎは、聖書のみことばです。たとえどちらか一方であつても、聖書のみことばに従つていく時、小さな社会に変化が起ころでしよう。その変化の輪が広がっていくことを祈りつつ、私たち夫婦もお互いの凸凹を感謝しながら歩いていきたいと願います。



暮らしの  
くすりばこ



## 《今月の処方箋》

### ◆ヒートショックにご注意◆

寒い季節を迎えました。ヒートショックという言葉を新聞やテレビ等で見聞きすることが増え、ご存知の方も多いことと思います。

ヒートショックとは、室温の変化によって、血圧が急激に上昇したり下降したり、脈拍が早くなったりする状態のことです。温度の変化にさらされた人間の体は、体温を一定に保つために血管が急激に収縮し、血圧や脈拍の変動を起します。これが心筋梗塞や脳梗塞の引き金となるのです。

冬の寒い時期に、暖房の効いた暖かい部屋から寒い廊下やトイレなどに行くと、その寒さに「ソクソクッ」と震えることはありませんか？それもヒートショックの状態

で、心臓にも思った以上の負担がかかっているのです。

ヒートショックが原因で亡くなる方は、年間1万人以上いると言われています。これは、交通事故よりはるかに多い数字です。

日本の家屋は北側にトイレや洗面所、浴室などの水回りが設置されていることが多く、日当たりの悪さがさらにその場所の寒さの原因となっていることが指摘されています。ヒートショックの原因は、温度差です。冬場、家の中での温度差だけでなく、暖房を効かせた車中と車外の温度差も体に大きな負担となります。

大切なことは、出来る限り温度差を小さくすることです。少し面倒でも、部屋から廊下に出る時は一枚羽織る、多少の光熱費がかかっても、命には代えられませんから、トイレや脱衣所など冷えやすい場所は暖房器具で寒さ対策をするなど、これから続く寒い季節を健康に安全に生活したいですね。

遊びにおいて♪

★ハレルヤ  
キッス★

第3土曜日

11月18日

おまちしています

## 路上生活者支援

山谷（やま）農場



### 収穫感謝祭にお出かけください

今年も物資の提供をして下さる地域の皆さんへの感謝と共に、支援団体の報告を交えた昼食会が持たれます。ぜひ、ご参加ください。

◆十一月十一日（土）十一時半から十五時半

◆松原湖バイブルキャンプ場（豊里 6122）

◆参加無料（事前申し込みは要りません）

（連絡先） 藤田 寛

☎ 090・1436・6334

FAX 042・786・2088

メール [nyoro@beige.ocn.ne.jp](mailto:nyoro@beige.ocn.ne.jp)

〈物資送付先〉 小海キリスト教会、または、南牧村社協へ。〒384・1302 南牧村大字海ノ口966・15 南牧村社会福祉協議会 気付 山谷農場

\*着払い送付はご遠慮ください。

\*土曜日の配達指定でお願いします。

山谷農場事務局（藤田）小海町荻谷ヒルサイドコーポ一〇二号室 毎週土曜

カンパ・下振替〇〇二四〇・四・五三七九六